

[illegible]

		・木 材 () ・アスファルトコンクリート () (ウ)その他発生材の処分を行う施設 ・コンクリートガラ等の安定型の産業廃棄物() ・木くず等の管理型の産業廃棄物()
		建設リサイクル法 ・対象工事 落石が決定した業者は、分別解体等省令で定める様式第1号別表1～3のうち当該工事に該当する別表及び工程表を作成し、契約締結前に、契約担当者等に説明書を提出するものとする。 また、特定経路に産業廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第8条に基づいて書面により報告すること。
⑬総合調整		・対象外工事 本工事に於いて下記の項目の総合調整を行い、報告書を提出する。 ・別途 総合調整の項目 ○風量調査 ・水量調整 ○室内外空気の温湿度測定 ○室内気流及びじんあいの測定 ・騒音の測定 ・初期運転状態の記録 ○未端水栓の残留水素濃度の測定 ・し尿処理槽放流水質の測定 ・機器の絶縁抵抗の測定 ・水圧調整 測定方法は、監督官の指示による。
⑭容量等の表示		(1)機器類の能力、容量等は表示された数値以上とする。(2)電動機出力、燃料消費量及び圧力損失は、原則として表示された数値以下とする。 機器、管渠、ダクト等は耐震性を考慮し堅固に取付け、取付け又は支持を行う。 附帯機器の計算及び施工方法は、次に掲げる事項以外すべて建築設備設計施工指針（建設省住宅用建築指導課編2005年版版）による。
⑮耐震措置		
	設 置 場 所	設計用標準震度
		特定の施設 一般の施設
		重要機器 重要機器 一般の機器
	上層階、屋上及びび屋座	2.0(2.0) 1.5(2.0) 1.5(2.0) 1.0(1.5)
	中 層 階	1.5(1.5) 1.0(1.5) 1.0(1.5) 0.6(1.0)
	一 階 及 び 地 下 階	1.0(1.0) 0.6(1.0) 0.6(1.0) 0.4(0.6)
	注(1)設置場所の区分は標準仕様書による。 注(2)()内の数値は防振支持の機器の場合に適する。	
	(1)本工事の施設は() 一般の施設 () 特定の施設 とする。	
	(2)地域係数は1.0とする。	
	(3)100kg以下の軽量の機器（標準仕様書の適用を受けるものは除く）においても耐震を考慮し、据付又は取付けを行うものとするが、前記指針の方法によらずなくともよい。	
	(4)変換機器類（高圧タンク、受水タンクなど）は機器類による。	
	(5)昇降機の場合には、吊钩の取付位置は、十分強度を有する方法で固定し、水平鉛直方向の地震力に耐えつ、つぎの通りが得られ落下しないようにした構造とすること。	
⑯弁等のサイズ		特記されていない弁等のサイズは、機器付属品を抜き接続配管のサイズと同じとする。 本工事で環境保護設備の観点から、原則としてCEMゲージを使用するものとする。なお、標準仕様書第6編「通信・情報設備工事」第1章「機械」第1項「電線類等」表1.1「電線類」次の種類を追加する。 (EM-CEES、EM-UTP、EM-MEES、EM-EBT)
⑰電線類		対象配管系統 ・ 湯道水 ・ 冷却水 ・ 消火（水用） ・ 油 ・ ガス 検査の種類 ・ 漏洩探検検査（PT）又は漏洩探検検査（MT） ・ 放射線透過検査（RT） 既存のコンクリート管及び土管の配管通過等の明け方は原則としてダイヤモンドカッターによる。 ×緩衝板 行わない。
22.溶接部の非破壊検査		(1)ボンプ・屋外機器のアーク溶接のノット又は溶接の配管・ダクトに使用する支持金具はステンレス製（SUS304）とし、ボンプ・屋外機器のアーク溶接のノットにはノットキャップ（樹脂製）を取付ける。 (2)振動に伴う温度変化の観点から、原則としてCEMゲージを使用するものとする。 (3)冷水及び温水配管の吊りバンド等の支持部は、合成樹脂製の支持受けを使用する。 図面に特記のない場合は下記によるほか共通仕様書第2編による。ただし 各工事種目で別に指定されたものは除く。 ・根切り土中の鋼製土（ただしレシウム管以外の鋼の周囲は山砂の類） ・ 山砂の類 ・地中埋設管及び埋設用テープは、下記により屋外埋設部分に布設する。なお、地中埋設管の設置場所は図示によるほか、各埋設管の対応及び備付けが適当に設置する。
23.支持金具・固定金具		(1)給水管 ・ 地中埋設管 ○埋設用表示テープ (2)ガス管 ・ 地中埋設管 ・ 埋設用表示テープ (3)油 管 ・ 地中埋設管 ○埋設用表示テープ (4)消火管 ・ 地中埋設管 ・ 埋設用表示テープ ・主機械室は下記の室とし、他は各階機械室とする。 主機械室： ・ダクトの保護の外装は下記による。内装は() ロックドール ○ ダブルロック
24.埋戻し土・盛土		
25.埋戻し土・盛土		
26.地中埋設管及び埋設用テープ		
27.保 温		
28.保 温		
29.保 温		
30.保 温		
31.保 温		
32.保 温		
33.保 温		
34.保 温		
35.保 温		
36.保 温		
37.保 温		
38.保 温		
39.保 温		
40.保 温		
41.保 温		
42.保 温		
43.保 温		
44.保 温		
45.保 温		
46.保 温		
47.保 温		
48.保 温		
49.保 温		
50.保 温		
51.保 温		
52.保 温		
53.保 温		
54.保 温		
55.保 温		
56.保 温		
57.保 温		
58.保 温		
59.保 温		
60.保 温		
61.保 温		
62.保 温		
63.保 温		
64.保 温		
65.保 温		
66.保 温		
67.保 温		
68.保 温		
69.保 温		
70.保 温		
71.保 温		
72.保 温		
73.保 温		
74.保 温		
75.保 温		
76.保 温		
77.保 温		
78.保 温		
79.保 温		
80.保 温		
81.保 温		
82.保 温		
83.保 温		
84.保 温		
85.保 温		
86.保 温		
87.保 温		
88.保 温		
89.保 温		
90.保 温		
91.保 温		
92.保 温		
93.保 温		
94.保 温		
95.保 温		
96.保 温		
97.保 温		
98.保 温		
99.保 温		
100.保 温		

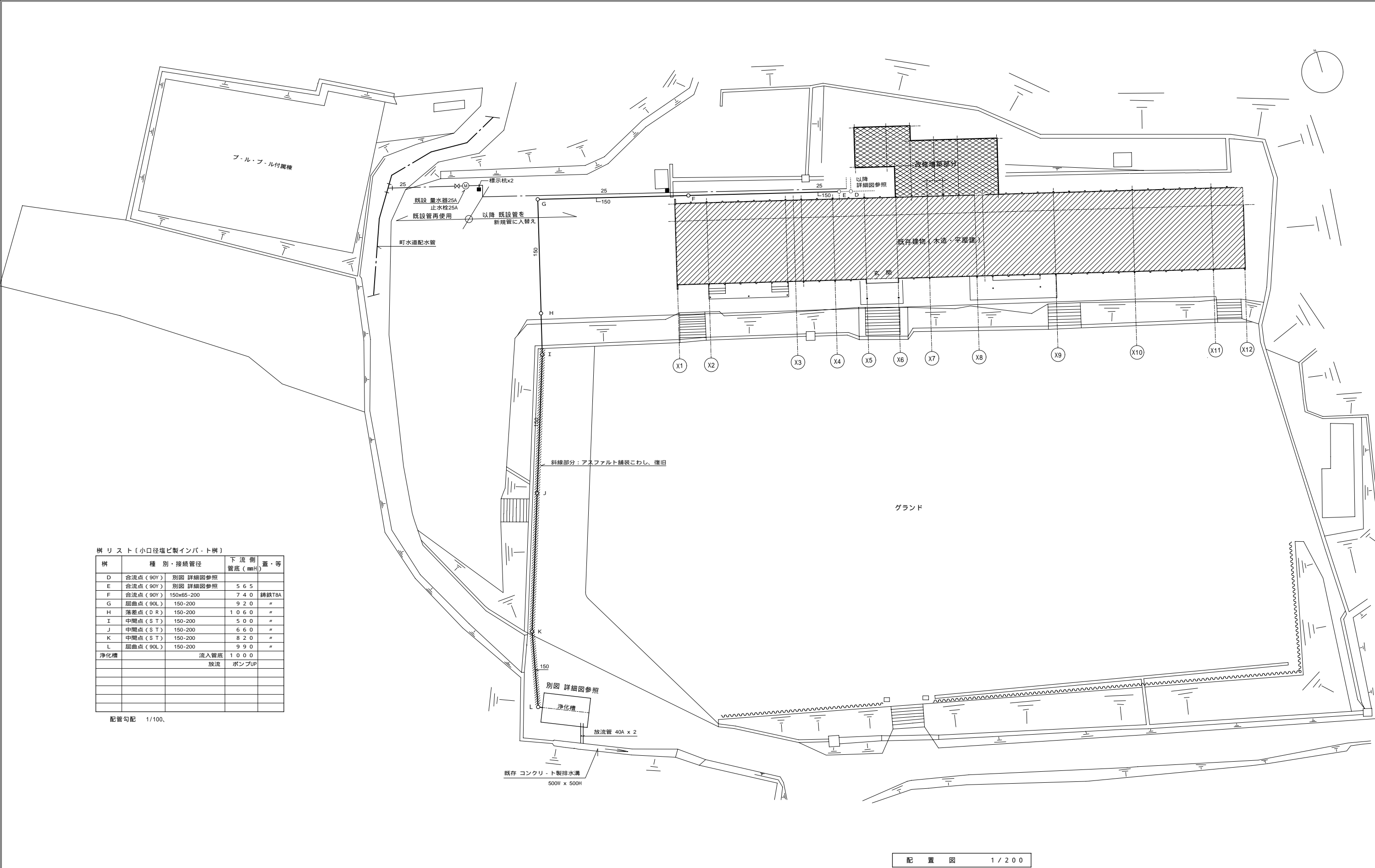
[illegible]

消 火 設 備	1. 配管材料 2. 消火栓開閉弁 3. 保 温 4. 消火器類	(1) 一般 ・ 配管用炭素鋼網管 (白) ・ 圧力配管用炭素鋼網管 (Sch40) (3) 二酸化炭素用 ・ 圧力配管用炭素鋼網管 (壁目無管) (Sch80) ・ JIS10K ・ JIS20K (1) 屋外露出管については給水管に準ずる。 (2) 充水タンクの保温 (3) 消火配管の保温 屋内消火栓 スプリンクラー (1) 消火器 種別 数量 () (2) 消火器収納箱 仕様・材質・数量 ()	(2) 地中埋設部 ・ 外面被覆鋼管 (SGP-V5) ・ (SGP-P5) ・ (STPG-370V5) ・ (STPG-370P5)	
	1. 厨房機器類 2. 付属制御盤	図示による (材質などは共通仕様書による)。ただし、寸法は参考とする。 器具付属の制御盤は、製造者規格品とする。		
ガ ス 設 備	①. 配管材料 2. 都市ガス ③. 液化石油ガス ④. ガス漏れ警報器 5. 埋設深さ ⑤. その他	(1) 一般 (2) 屋外土中 配管用炭素鋼網管 (白) ポリエチレン被覆鋼管 ・ 配管用炭素鋼網管 (白) ・ 配管用炭素鋼網管 (白) ・ 鋼管 ・ 塩化ビニル被覆鋼管 ・ ガス用ポリエチレン管 (1) ガスメーター ガスメーターはガス事業者の設置、子メーターは本工事とする。 (2) 引込み負担金 必要 要 (別途工事) (1) ガスボンベ ガス供給事業者の設置 (・ 10kg ・ 20kg ・ 50kg 本) (2) ガスメーター ガスメーターはガス供給事業者の設置、子メーター本工事とする。 (3) 集合装置 標準図 (施工70) による (4・4 本組) (4) 転倒防止等 標準図 (施工71) { ・ (a) ・ (b) } ・ 8ft, 9ft等はSIS製とする。 図示の場所に取付ける (・ 分離形 () 一体形 () 別途電気工事) 外部出力端子 (・ あり ・ なし) (1) 一般敷地内 (m以上) (2) 敷地内車両道路 (m以上) (3) 公道 (ガス供給事業者及び道路管理者規定による) 配管工事は、原則としてガス供給事業者の責任施工とする。 供給事業者名 ()		

表1「完成書類」 本工事後下記下の書類を提出すること。					
名 称	完 成 書 類	部 数	名 称	完 成 書 類	部 数
1 完成図書	管組工事完成引渡要綱 (平成13年4月1日版) (作成は、主たる請負業者が、他の工事および監督員の協力を得て取りまとめる。)	1部	7 工事写真 工事施工写真	A4版 チューブ式ファイル 工事施工写真は、履行写真 (着手前写真と完了写真) を並びに施工状況写真とで構成される。 A4版 ペーパーファイル	1部
2 完成図 黒表紙金文字製本	A4版 (4 機器完成図、5 取扱説明書とまとめて1冊にしてもよいが、厚さ80mmを超える場合は分冊とする。)	1部	完成写真	完成届に添付 35mm MFフォルダー 設備課保管用	1部
青焼き二つ折り製本 青焼き二つ折り製本 (縮小)	A2版 (A1版二つ折り) A4版 (A3版二つ折り) 1部は設備課保管 三つ折りケース収納	1部 2部	8 工事週報 9 工事打ち合わせ議事録 10 工事に関する承諾	A4版 チューブ式ファイル A4版 チューブ式ファイル A4版 チューブ式ファイル	1部 1部 1部
原図 完成図書電子データ	JW7又はDXF形式のCADデータもしくはTIF形式 (解像度200DPI程度)	1部 CD 1枚	施工計画書 施工要領書 確認書・承諾書 協議書		
3 施工図 青焼き二つ折り製本	A2版 (A1版二つ折り) (施工図の枚数が少ない場合は、完成図の二つ折り製本と合本可)	1部	安全に関する書類 建設産業物マフット	A4版 チューブ式ファイル	1部
原図	三つ折りケース収納	1部	11 各種保証書		1部
4 機器完成図	A4版 黒表紙金文字製本 (2 完成図と合本可)	1部	12 その他 機器試験成績書 ・ 機材材質証明書 ・ 機材検査試験報告書 ・ 工場検査報告書 ・ 工場立会検査報告書 現場試験成績書 ・ 工事別試験報告書 ・ 総合運転および 試験報告書		
5 取扱説明書 保守に関する案内書 機器別取扱説明書 緊急連絡先一覧 6 管理の手引き 工事概要書 機器別取扱説明書 保守に関する案内書 緊急連絡先一覧表	A4版 黒表紙金文字製本 (2 完成図と合本可) A4版 チューブ式ファイル	1部 1部			

[C] 凡 例・使用材料			
記 号	名 称	描 要	
—— —	給 水 管		
—— —	排 水 管 (井水管)		
—— I ——	給 湯 管 (行き)		
—— II ——	給 湯 管 (返り)		
—— —	排 水 管	雑排水管、屋外合流配管	
—— —	汚 水 管		
—— —	通 気 管		
—— G ——	ガ ス 管		
—— X ——	屋 内 消 火 栓 管		
—— SP ——	ス プ リ ン ク ラ 管		
—— H ——	連 結 送 水 管		
—— P ——	浴 槽 進 焚 管	PS: 行き、PR: 返り	
⊠	仕切弁・逆止弁	GC: 8" スコップ	
◇	空気抜弁・減圧弁		
⊕	電 磁 弁	(電磁弁装置)	
⊕	ルネアポイント	ゴム製排水、SUSのD-2形	
①	水 抜 栓		
⊠	不 凍 水 栓 柱		
⊠	給 水 栓		
⊠	給 湯 栓		
⊠	混 合 水 栓		
⊕	排 水 ト ラ ッ プ	床トラップ、流しトラップ	
⊕	床 上 掃 除 口		
⊠	コンクリート製樹	インバ・ト樹、ため樹	
⊕	塩 ビ 製 樹	インバ・ト樹、ため樹	
⊠	ト ラ ッ プ 樹	コンクリート製、塩ビ製	
●	ガ ス 栓	ガス栓、可とう管コック	

修工事	図 面 内 容 機 械 設 備 改 修 工 事 特 記 仕 様 書	図 面 番 号 M — 1 全 枚ノ内
尺 寸	設 計 番 号	

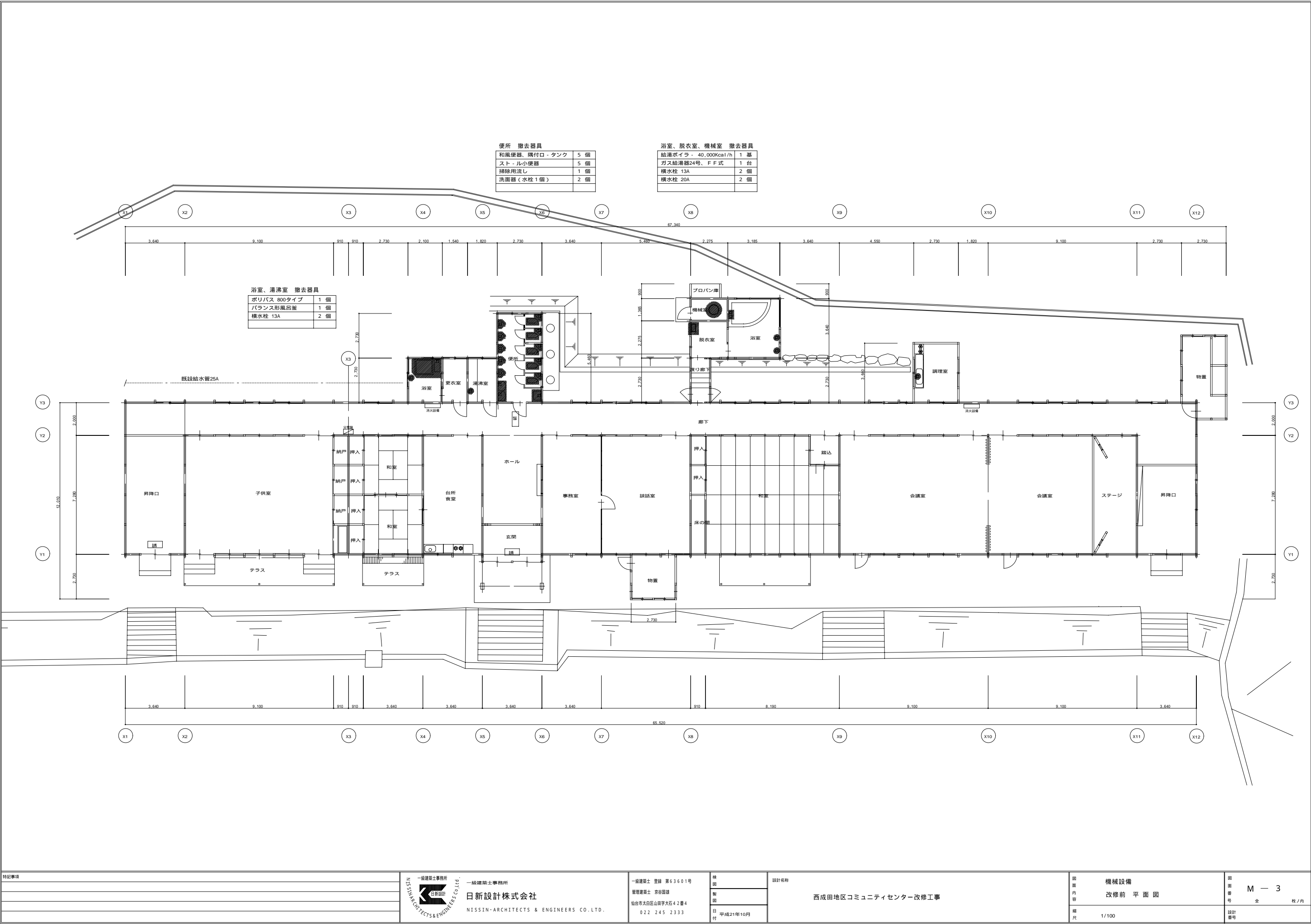


樹 リ ス ト (小口径塩ビ製インバート樹)

樹	種 別・接続管径	下 流 側 管 底 (mmH)	蓋・等
D	合流点 (90Y)	別図 詳細図参照	
E	合流点 (90Y)	別図 詳細図参照	5 6 5
F	合流点 (90Y)	150x65-200	7 4 0 鉄鉄T8A
G	屈曲点 (90L)	150-200	9 2 0 "
H	落差点 (D R)	150-200	1 0 6 0 "
I	中間点 (S T)	150-200	5 0 0 "
J	中間点 (S T)	150-200	6 6 0 "
K	中間点 (S T)	150-200	8 2 0 "
L	屈曲点 (90L)	150-200	9 9 0 "
浄化槽	流入管底	1 0 0 0	
	放流	ポンプUP	

配管勾配 1/100、

配 置 図 1 / 2 0 0



特記事項

一級建築士事務所

日新設計

NISSIN ARCHITECTS & ENGINEERS CO., LTD.

一級建築士事務所

日新設計株式会社

NISSIN ARCHITECTS & ENGINEERS CO., LTD.

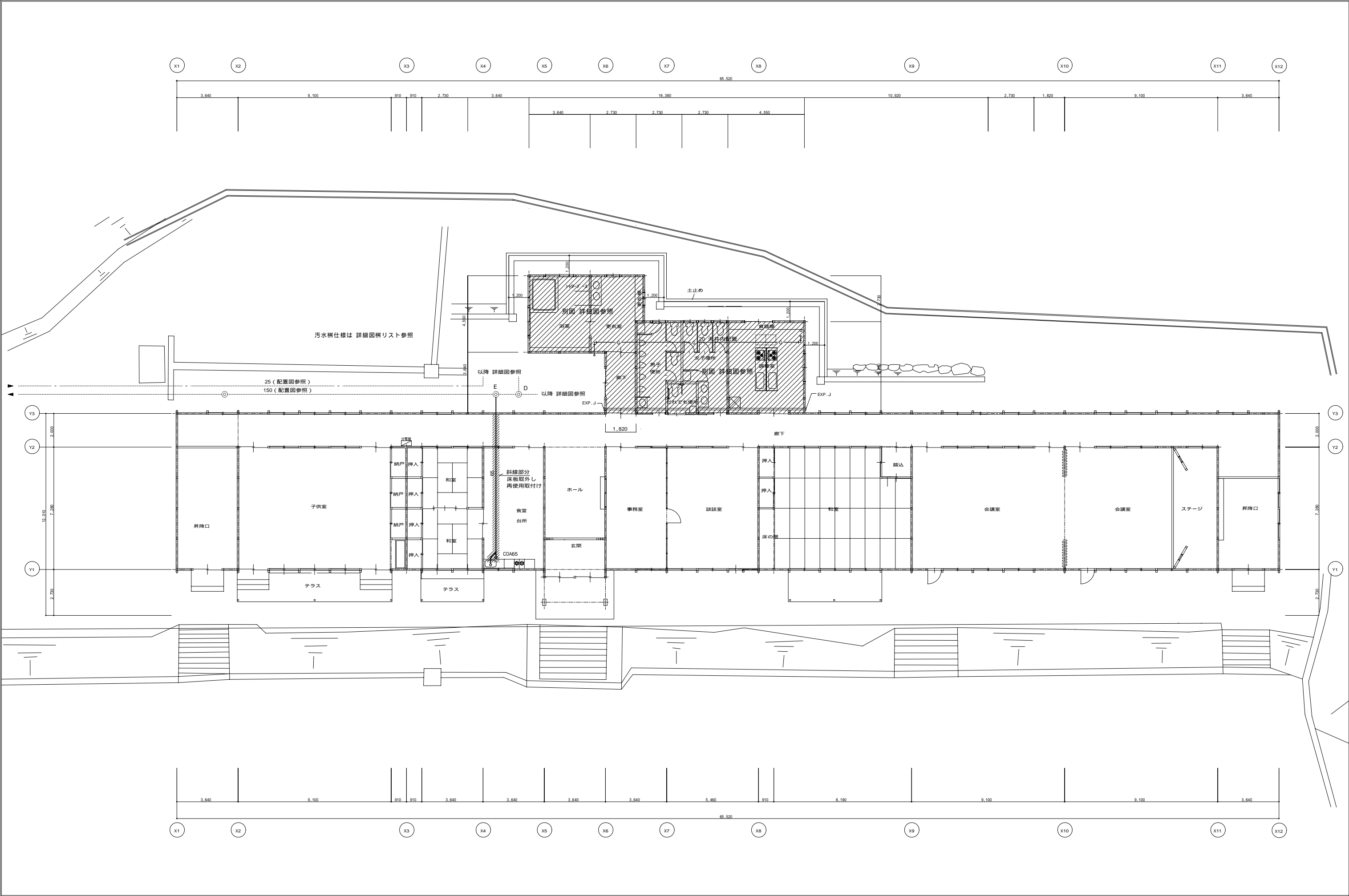
一級建築士 登録 第63601号
管理建築士 京谷国雄
仙台市太白区山田字大石42番4
022 245 2333

棟図
製図
日付 平成21年10月

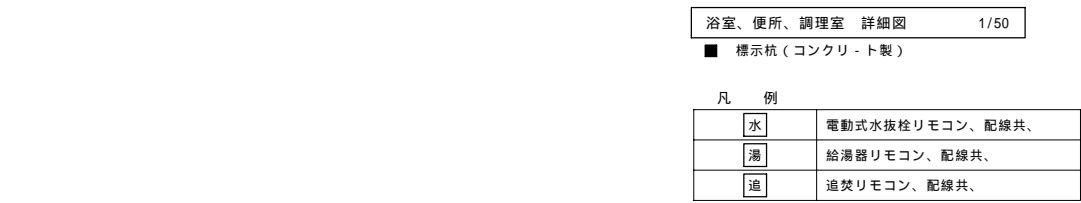
設計名称
西成田地区コミュニティセンター改修工事

図面内容
機械設備 改修前 平面図
編尺
1/100

図面番号
M - 3
全 枚ノ内
設計番号



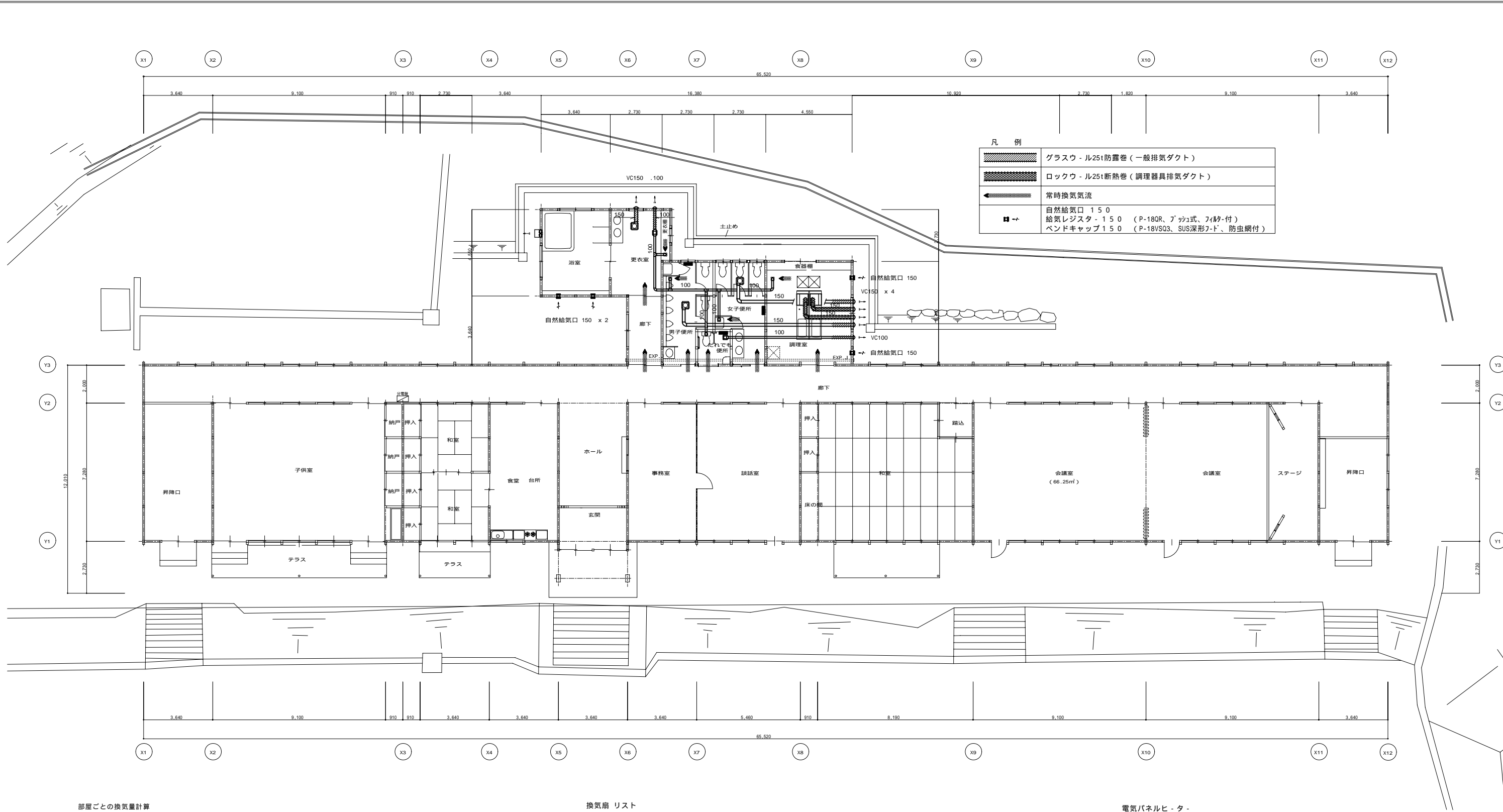
特記事項	<div><div><div>一級建築士事務所</div><div>日新設計</div><div>NISSIN ARCHITECTS & ENGINEERS CO., LTD.</div></div><div><div>一級建築士事務所</div><div>日新設計株式会社</div><div>NISSIN ARCHITECTS & ENGINEERS CO., LTD.</div></div></div>			<div>一級建築士 登録 第63601号</div> <div>管理建築士 京谷国雄</div> <div>仙台市太白区山田字大石42番4</div> <div>022 245 2333</div>	<div>快</div> <div>図</div> <div>製</div> <div>図</div> <div>日</div> <div>付</div>	<div>設計名称</div> <div>西成田地区コミュニティセンター改修工事</div>	<div>図</div> <div>面</div> <div>番</div> <div>号</div>	<div>機械設備</div> <div>(改修後)衛生設備 平面図</div>	<div>図</div> <div>面</div> <div>番</div> <div>号</div>	<div>M — 4</div> <div>全 枚ノ内</div>
				<div>平成21年10月</div>		<div>縮</div> <div>尺</div>	<div>1/100</div>	<div>設計</div> <div>番号</div>		



樹	種 別・接続管径	下 流 側 管 径 (mmH)	蓋・等
A	屈曲点 (90L) 100-200 段差付	4 3 0	樹脂蓋
B	合流点 (90WY) 150x100-200 段差付	4 7 0	"
C	合流点 (90V) 150x75-200	5 1 0	"
D	合流点 (90V) 150x100-200	5 5 0	"
E	合流点 (90V) 150x65-200	5 6 5	"
B-1	屈曲点 (90L) 65-200	4 0 0	樹脂蓋
C-1	屈曲点 (90L) 75-200	3 5 0	"
C-2	ゲリス阻集器 FRP製、埋設パイプ式 2 槽式、実容量50L	流入 3 8 0 流出 5 0 0	付属品
a	屈曲点 (90L) 100-200	4 0 0	樹脂蓋
b	合流点 (90L) 100x75-200	4 1 0	"
c	屈曲点 (90L) 100-200	4 5 0	"
d	合流点 (90V) 100x65-200	4 8 0	"
e	合流点 (90V) 100x100-200	5 3 0	"
e-1	屈曲点 (90L) 100-200	4 0 0	"
e-2	合流点 (90V) 100x75-200	5 0 0	"

配管勾配 1/100、 段差 3 0 mm、 樹脂蓋：A1、文字・鎖付

[illegible]



部屋ごとの換気量計算

室名	床面積 m ²	天井高さ m	気積 m ³	換気種別	常時換気				局所換気
					換気回数 n (回/h)	換気量 m ³ /h	排気機 m ³ /h	自然給気口 m ³ /h	
増築棟									
廊下	6.62	2.15	14.23	第三種	0.70	10		10	引戸
更衣室	14.08	2.30	32.38	"	0.61	20	20	"	N=5回/h、170m ³ /h (常時20+局所150)
男子便所	13.25	2.15	28.49	"	0.52	15	15	"	N=7回/h、200m ³ /h (常時15+局所185)
女子便所	13.25	2.15	28.49	"	0.52	15	15	"	N=5回/h、150m ³ /h (常時15+局所135)
だれでも便所	3.31	2.15	7.12	"	0.70	5	5	"	N=3回/h、25m ³ /h (常時5+局所20)
調理室	24.84	2.15	53.41	"	0.56	30	30	"	火気使用式V=3000 K=0.93 Q=6.60x2台=13.2kw V=30 x 0.93 x 13.2 = 368.3 4.00m ³ /h 2.00m ³ /h 2台
計			164.12 (x0.5=82.06)			95	95		
浴室	16.56	2.35	38.92	"					N=10回/h、400m ³ /h

換気扇 リスト

室名	形式	羽根径	風量 m ³ /h	静圧 Pa	電気容量			備考
					電源	消費電力 W	台数	
更衣室	天井埋込形・低騒音	170	局所 150	20	単相100V	21.0	1	(VD-17ZSC7)
	中間取付ダクト付	180	常時 95	40	"	15.0	1	(V-18ZMC4) 常時換気X6台 P-10SRL 吸込グリル(P-18GLS) x 5個
男子便所	天井埋込形・低騒音	170	局所 185	20	"	21.0	1	(VD-17ZSC7)
女子便所	天井埋込形・低騒音	150	局所 135	10	"	14.5	1	(VD-15ZC7)
だれでも便所	天井埋込形・低騒音	70	局所 20	5	"	4.6	1	(VD-07ZC7)
調理室	レンジフ・ドファン	幅750	局所 200	機外75	"	77.0	2	(V-75K7) 深形・照明・スイッチ・グリル付
浴室	壁付換気扇	200	局所 400	---	"	16.0	1	(EX-20EX5) SUS屋外カバー

常時換気用スイッチは電気設備工事支給品とし、取付け、及び配線は電気設備工事とする。
常時換気用吸込グリルは部屋ごとに風量調整を行う。

電気パネルヒーター

室名	形式	暖房能力 kW	電源	台数	備考
男子便所	壁掛たて形	0.50	単相100V	1	コントロールパネルカバー (SUS製)
女子便所	"	0.75	"	1	"
だれでも便所	"	0.25	"	1	"

特記事項

一級建築士事務所
日新設計
NISSIN ARCHITECTS & ENGINEERS CO., LTD.

一級建築士事務所
日新設計株式会社
NISSIN ARCHITECTS & ENGINEERS CO., LTD.

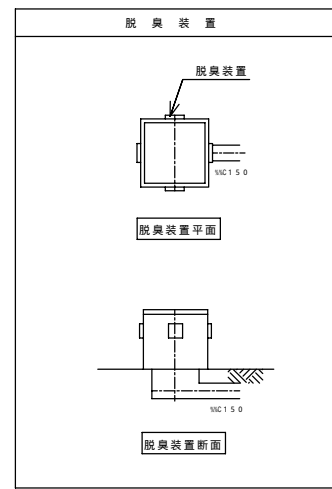
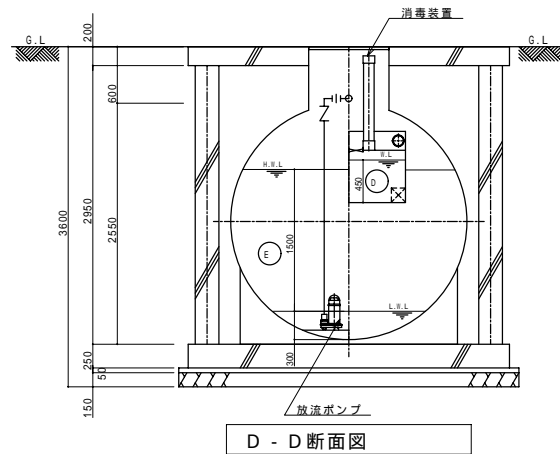
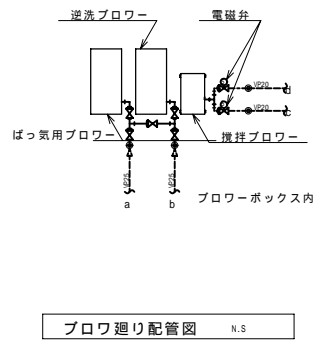
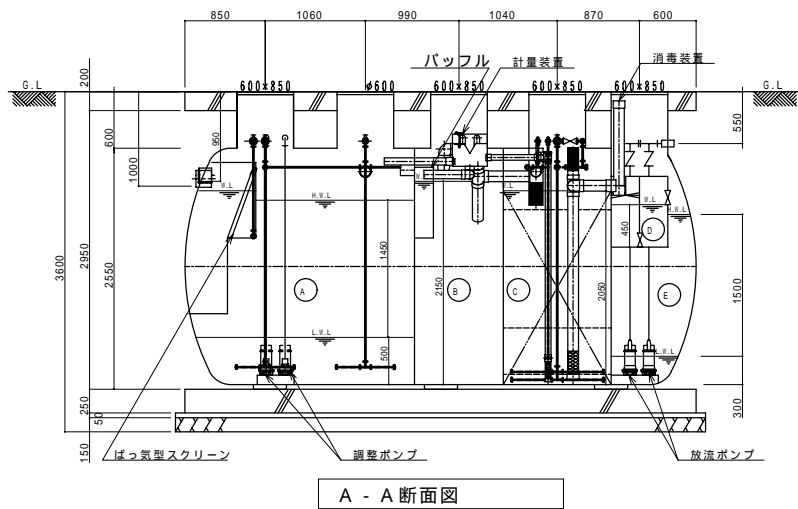
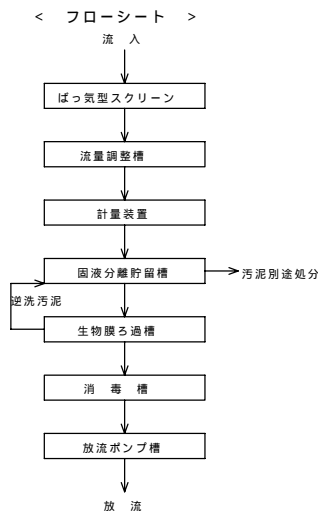
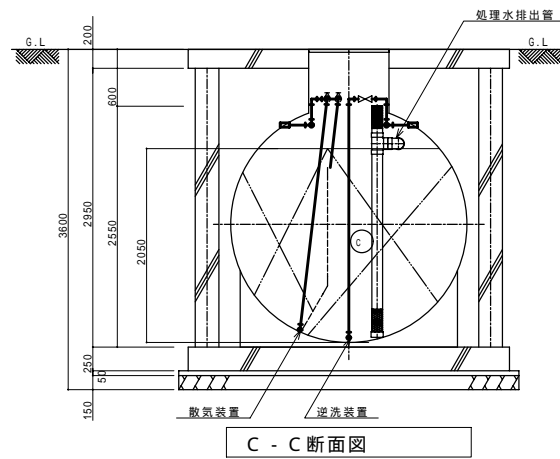
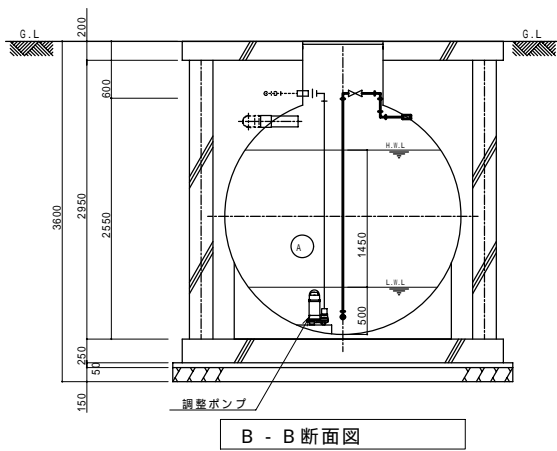
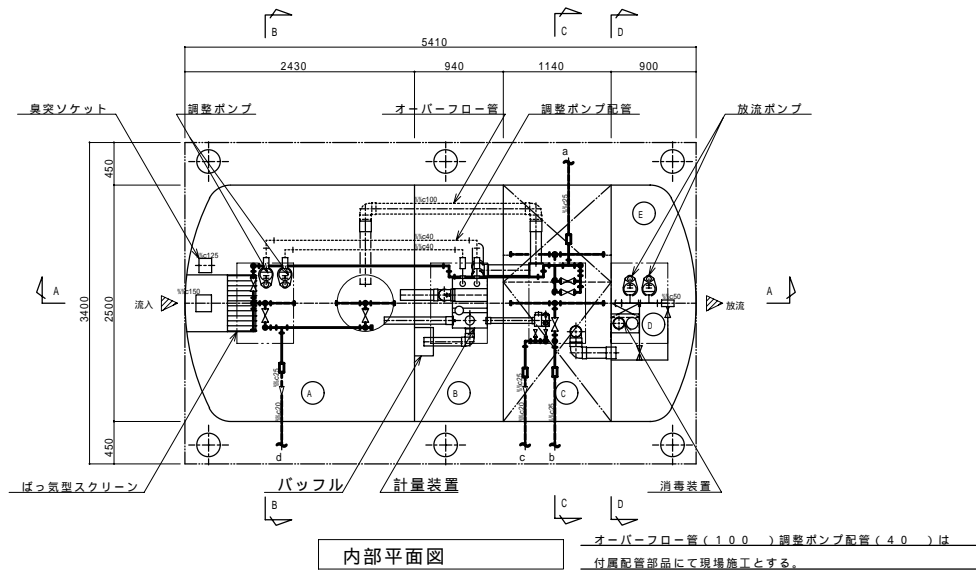
一級建築士 登録 第63601号
管理建築士 京谷国雄
仙台市太白区山田字大石42番4
022 245 2333

棟
図
製
図
日
付
平成21年10月

設計名称
西成田地区コミュニティセンター改修工事

図
面
内
容
編
尺
(改修後)換気設備平面図
1/100

図
面
番
号
M - 6
全
枚ノ内
設計
番号



設計条件	
処理方式	生物膜ろ過方式
型式	NK-60USR11-1A
型式適合認定番号	型01Caf0a1012578
処理対象人員	60 [人]
計画汚水量	15 [m ³ /日]
放流BOD濃度	20 [mg/L]
放流SS濃度	10 [mg/L]

槽容量表		
記号	槽名称	有効容量 (m ³)
A	流量調整槽	7.515
B	固液分離貯留槽	4.222
C	生物膜ろ過槽	4.911
D	消毒槽	0.162
E	放流ポンプ槽	2.559

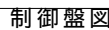
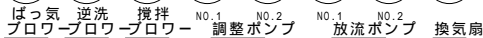
機器仕様		
名称	仕様	数量
ばっ気ブロー	25A×0.340m ³ /分×0.03MPa×0.4kw	1[台]
逆洗ブロー	25A×0.340m ³ /分×0.03MPa×0.4kw	1[台]
攪拌ブロー	20A×0.145m ³ /分×0.03MPa×0.2kw	1[台]
調整ポンプ	40A×0.130m ³ /分×3.0m×0.15kw	2[台]
放流ポンプ	40A×0.170m ³ /分×4.0m×0.25kw	2[台]

特記事項

- ブローは、ブローボックス内設置仕様とする。
- 流入管および放流管、臭突管は本体ソケット止めとし、以降別途工事とする。
- プルボックスは別途二次側電気工事にて手配とする。
- 上部用途は駐車場(4t車以下)とする。

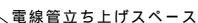
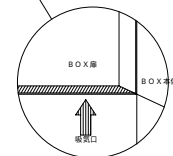
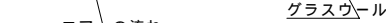
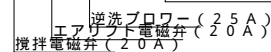
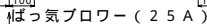
マンホール仕様

形状	荷重	蓋	受枠	ロック方式
丸型マンホール	安全荷重2000k(破壊荷重8ton)	FC0600	FC200	回転ロック
角型マンホール	安全荷重2000k(破壊荷重8ton)	FC0600	1)SS400 2)ボルトロック	
1)受枠は亜鉛メッキ仕様 / 2)ボルトはSUS304製とする。				



記号	名 称
NP-01	汚水処理制御装置
NP-02	社名盤
1	ばっ気ブロワー
2	逆洗ブロワー
3	攪拌ブロワー
4	調整ポンプ
5	放流ポンプ
6	エアリフト
7	攪拌
8	換気扇
13	電源
14	一括異常
20	主幹
21	操作電源
P8	プザー停止

屋外、屋内壁掛型（併用）	
本体板厚	1.6t
扉板厚	1.6t
塗装色外面	5Y7/1
塗装色内面	5Y7/1



ブローボックス

本 体 仕 様		特 記 事 項	
1. 構 造	屋 外 自 立 防 水	型1.	ブロワーは、配管を含む。
2. 材 料	SPC t=2.3	2.	ブロワーは、防振ゴムにて取付。
3. ベース	75x50 t=3.2	3.	換気扇は、サーモを付属する。
4. 塗装色	5Y7/1		
5. 防音材	内部グラスウール 3 2 K (2 5 t)		